

---

# 最後の恋

誰？え

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

最後の恋

### 【Nコード】

N7429P

### 【作者名】

誰？え

### 【あらすじ】

年の差なんて関係ない。  
悲しいけど嬉しい話（え

**（前書き）**

途中話がわからなくなったらスル してください<> ;

私があいつと出会ったのは学校の放課後 . . .

私は中学1年の藤堂優衣。

部活もしてないただの暇人

頭は学年で最下位に近いくらい悪かった。。。

ある日の放課後私はめずらしく遅くまで教室で友達と語っていた。

「スカスカスカッ」

誰かの足音が聞こえた。

私は先生だと思い隠れた。

ここの中学は教室に遅くまで残っているとその日から1週間別室で授業を受けなくてはならなくなってしまう。。。

だが教室へ来たのは先生ではなく3年の山田陵駕と原口妃璽李だった。

私は妃璽李とは幼いころから仲がよくまるで兄弟のようだった。

しかし、陵駕とは初めて会ったがすぐ仲良くなった。

これには妃璽李も驚いていた。

それから私と陵駕はメールや電話で連絡を取り合うようになりとても仲が良くなった。

昔私は妃璽李に恋をしていた。

だが、妃璽李には好きな人がいてその恋は儚く散ってしまったのだ。

そして今私は陵駕に恋をしてしまったのだ。

仲が良くなったせいか遊んだりするようにまでなり、いつしか陵駕を一番近くに居れる存在にしたいと思うようにまでなっていたのだ。

そしてある日陵駕からメールが来ていた。

内容は、

「優衣??」

俺ね優衣と話しよく内にねえ、優衣の事好きになった  
今日だって会えた事まだ嬉しかった

これからも優衣の事守っていきたいし、ずっと傍に居たいよお

だから、良かったら俺と付き合い合ってくれんかな

返事待つとるよお。」

私は正直びっくりしていた。

嬉しかったせいか泣きながらメールを送った。

「私も好きになってた。

だから付き合い合ってください。」

そして次の学校の日から2人で登校するようになっていた。

付き合い始めて9日目。

急にまた陵駕からメールが来た。

そして私は号泣してしまった。

内容があまりにも感動出来たから。。

「俺優衣の事好きばい  
まぢ大好きばあい

でね、俺かなり悩んだったい  
このままでよかとやかち  
俺後、3ヶ月で卒業やし  
卒業したら全然会えんくなるしい

俺は別れたくなかばてん  
優衣の事思ったら・・・  
優衣はまだ一年やしい

まだまだこれから良い人と出会つかもしれんやん

今も全然メールとかも出来んし  
学校でも会えるのは放課後ぐらいやん

今日帰りよった時もかなり悩みよったっちゃん

だけんがら・・・  
俺は優衣のためを思っって言っぱあい

別れてくれん??

俺まぢ優衣の事大好きばあい  
全然嫌いぢやなかばあい  
ばてん、俺は優衣のためを思っって言いました。」

その日私はずっと泣いて夜も少ししか寝れなかった。

でもちゃんと返事を送った。

「うん。」

私の為だとわかってるけど、別れたくないよ？

本当は陵駕私嫌いなんでしょ？

私はいつまでもだいすきだからね」

次の日の朝。

学校へいっても私は泣いていた。

死のうとも思った。

でも、たくさんの人に助けられた。

一緒に泣いてくれた人もいた。

そして、休み時間。

私が泣いていたら陵駕が来た。

IPodと手紙を持って。

手紙の内容をみてまた私は泣いた。

こんな事書いたらふつーに泣けちゃう。。。。

「ゆいへ

俺は、本当にゆいの事好きやったよ。

でもね、付き合って4日目ぐらいに妃璽季の「あと3カ月で卒業やん」の言葉聞いてから、今までいろいろ悩みよったたい。

卒業したらゆいとも会えんしあんま遊べんしとかまだ色々悩みよったたい。

俺はゆいの事今でも大好きばい（泣）

ばってん俺はゆいにつらい思いさせよるっち思っつたい。

ゆいの事考えたら別れたほうがよかやかつち思っただけ。

ゆいの事嫌いにもなつてなかし嫌でもなかばい。

俺がちでゆいば最後の彼女にしようちずっとおもった。

何が何でも守り続けようち思いよった。

ずっと傍に居ようち思った

ばってん無理やったごた。

ごめん。

ゆいはまだ中一やし、まだまだいい人と会つかもしれんよ。

絶対に俺よりかなりよか人見つかると思っけんがんばれ。

新しい恋と彼氏見つけなよ

俺は応援するばい。ゆいが幸せならおれはそれでよか。

お前と付き合えた9日間いろいろな事あったけどとても楽しかったよ。

俺は幸せでした。ありがとう

俺、お前に出会えて本当によかった。出会わんやつたら今ごろ何をしてたのかなあ〜ち思っ。

ゆいとプリ撮りたかったけど俺のわがままのせいで撮れんくなつてごめん

俺っちよく人ば傷つけるやんね。相手の気持ちわかってないけん。

俺はゆいと付き合つて変わったとこみつけた  
それは人を愛する事と一途になれたこと。



ゆいのおかげで俺は少し変わった！ありがとう  
あと・・・これだけはまじ信じてほしい。

俺はまだでゆいを嫌いとか嫌とか思ったことはない  
先の事を考えて出した答えだから。。。

俺は今もお前の事

『大好きばい』？

字汚くてごめん（泣）

全部泣きながら書いたけんこんか字になった。」

私はさらに号泣した。

昼休みも5時間目の社会の時間も。。

そして放課後私は陵鷲に返事を渡した。

「陵鷲へ

手紙ありがとう。

昨日あのメール見て号泣してた。

手紙見てからもずつと泣いてしまつとつた。

はじめはそんなに好きじゃなかったけど、メールとか喋ったりする  
うちに大好きになつとつた。

付き合いよつて辛い時とか全然なかった。

逆にめつちやたのしかつたばい。

私も付き合つて3日目ぐらいに悩んだよ？

本当に陵鷲の彼女でよかつちやかち。

でもみんなが支えてくれてここまでこれた。

まぢ嬉しかったばい。

陵駕はめっちゃよかひとやったばい。

付き合えた9日短かったけどめっちゃ思い出に残った！！

卒業しても元気でね。

いろいろがんばって。

応援するけんね。。

泣きよって字変になった。

ごめん。

今までありがとう。

今でも大好き。」

その日の夜。

陵駕からメールが来た。

「優衣へ

約束守りたい

やっぱずっと傍に居たいし守っていききたい

俺の我が儘で自己中かもしれんけど

良かったら戻してくれん別れてまぢ後悔に変わった次は絶対にふらん  
まぢお願い

戻して『付き合って』」

また泣いてしまった。

私も返事をすぐ返した。

「ありがとう。」

私でいいならいいよ。」

そして陵駕とは復活した。

またすぐ前のようにならぶになった。

毎日一緒に登校。

でも、陵駕は校長との喧嘩で出席停止になってしまった。

でも、学校まで朝送ってくれたり帰り校門のところで待っていてくれたり。

陵駕は前よりやさしくなっていた。

そんな毎日の中また手紙を貰った。

「優衣へ

学校一緒行つてやれんでごめんね。泣

冬休み終わったら一緒行けるようになるけん我慢してね。

んで、放課後だけ学校来るけんなんか話そう。

毎日お前の顔見らんと気が済まん（笑）

クリスマスドタキャンしたらごめんね？

多分大丈夫っと思うばってんね？

クリスマス雪降るかもよぉ」

ホワイトクリスマスになるかもねえ（アハハ）

んなら放課後來ちやるけんまっとけ（藁）

あらら、あんねえ、やっぱなんもない（笑）

冬休みに入ってクリスマス

クリスマスになって最初に会ったのはもちろん陵駕だった。  
夜中に会いに来るとか言って本当に来たんだ。  
もちろん日中も2人で遊んだよ。

冬休みになって連絡取ってない日は一回もない。  
毎日電話してるから。

本当にこの馬鹿男を最後の男にする。  
本当に・・・

絶対別れない。  
最後の恋にする  
ここに誓います。

こんな事を誓ってしまったけれども、私たちには無理やってみた。  
邪魔ものが入ってきたんだ。

1月3日別れてしまった。

理由は先輩から無理やり引き裂かれてしまった。

私は普段先輩とは関わりがなかった。

でも陵駕と付き合っている女の先輩からよくメールが来るようになっていた。

その内容が私にとってはあまりにも過酷で辛かったのだ。

ずっと

「まだ別れんと？」

とか送って来てたんだ。

だから辛くてアド消した。  
したら

「なんでアド消すと？」

とか言ってくる。

モバゲーですつと別れんがよかったとか先輩は言ってた。

そしてこんな結果になってしまった。

ある先輩から陵駕と の先輩が付き合ってることを教えてもらった。  
だから一生懸命忘れようとした。

でもやっぱり忘れられなかった。。。。

別れてからもう一カ月たったある日・・・  
私わ一か月経つてもまだ陵駕を忘れられてなかった。  
そして悩んだ末に陵駕に気持ちを伝えた。

「私まだ陵駕を忘れられない。  
でも陵駕わ今大切な人がいるよね？  
だから頑張って忘れる。  
いつまでも引きずってごめん。  
でもまだ陵駕がすきやけん。」

そして何日か経って久しぶりに陵駕からメールが来た。  
内容わ

「俺まだ優衣が好き。  
だから2月11日に戻してくれんかなあ？  
待てるなら待ってて。  
絶対戻るけん。  
この約束死んでも守るけん。  
お願いやけん待ってて。」

そして一時陵駕が彼女のケータイからメールして来るようになった。

そしていきなり。。。

「バレンタインもちろん俺にくれるよね？」

俺まっくとくん。

無理やりやれちわ言わん。

でもがちまっくとくん!!」

私わ何日も迷った・・・

そして・・・

11日になった

でも、陵駕わ連絡してこなかった

そして夜。

急に陵駕から電話がきた、、

その時私わキれていた。

だから陵駕にもそっけない態度で接していた。

そして陵駕がこう言った

「優衣なんでキレとると？」

私わ

「あんたに関係ないでしょ」

と言った。そしたら

「俺、笑ってる優衣が好き。

でも怒ってる優衣なんて見たこと無いよ。。。」

と言ってきた。そしてわざと

「あんたが言った約束覚えてないの？」

と聞いた。そしたら

「ごめん。覚えてない。」

こう言われた。私わ号泣した。

相手の文句めっちゃいった。

そして決めた。

もう陵駕と関わらない。

自分が言った約束忘れる男なんて二度とスキなんかならない。

でも次の日メールでまた

「チヨコ頂戴」

と言ってきた。

だから仕方なくあまりものをあげた。

家までとりに来てくれた。

でも私わ渡してすぐに陵駕の前から姿を消した

どおしてあなたわ約束破ったのにそんな風にいつてられるの？

あんまりじゃない？

私わもう陵駕の事を頭の中から完全に消す。



ちよじなら

END  
.

（後書き）

どうでしたか？

この登場人物は全て架空です。

でも私がこの冬にした恋の話です。

感想いただけると嬉しいです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7429p/>

---

最後の恋

2011年10月8日14時00分発行